

2022年6月期

# 決算補足資料

前田工織株式会社

東証プライム:7821

# 目次

1. 2022年6月期決算の概要 .....	1
2. セグメント別決算概要 .....	15
3. 2023年6月期業績予想 .....	21
4. MDKグループ中長期ビジョン グローバルビジョン∞ -PART I - .....	26
5. 会社概要 .....	34

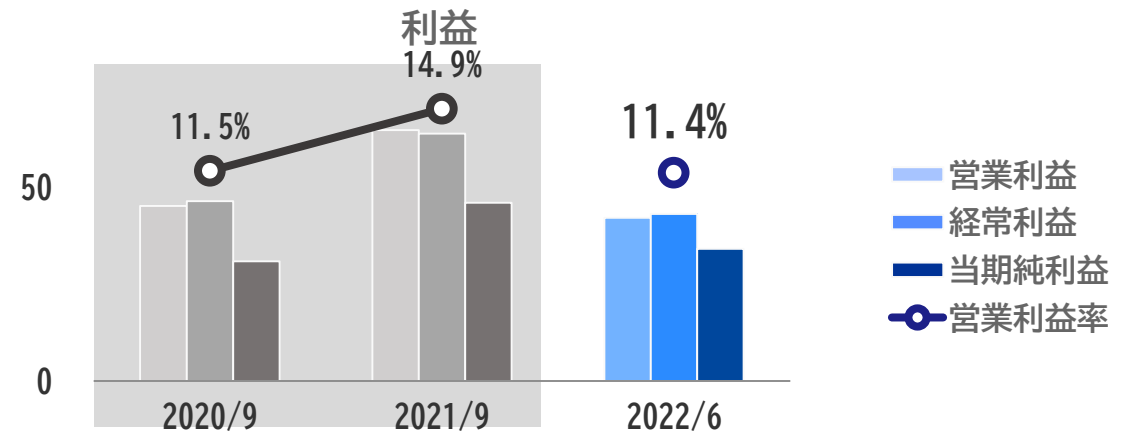
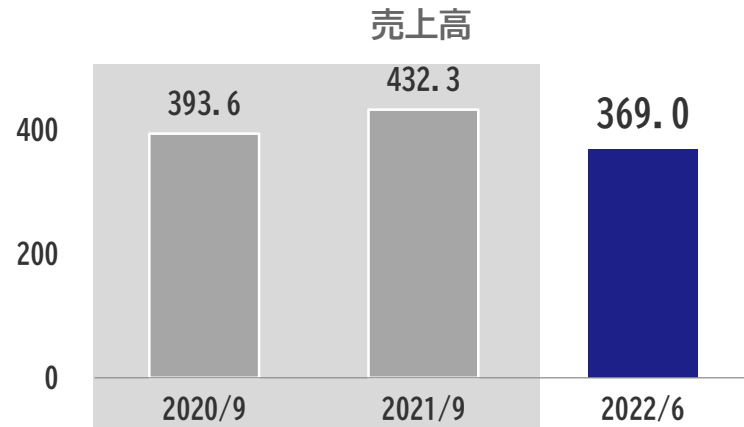


# 1 2022年6月期決算の概要

# 決算ハイライト

- 決算期の変更 9/20 ⇒ 6/30 … 約9か月の変則決算  
グループ全社(海外子会社含む)の決算日の統一
- 全社的に円安・原油高による「原材料費の高騰」やサプライチェーンの混乱による「物流コストの値上げ」を要因とする収益性の悪化
- 連結子会社「MDKメディカル株式会社」の全株売却  
契約締結 2月2日      クロージング 3月18日

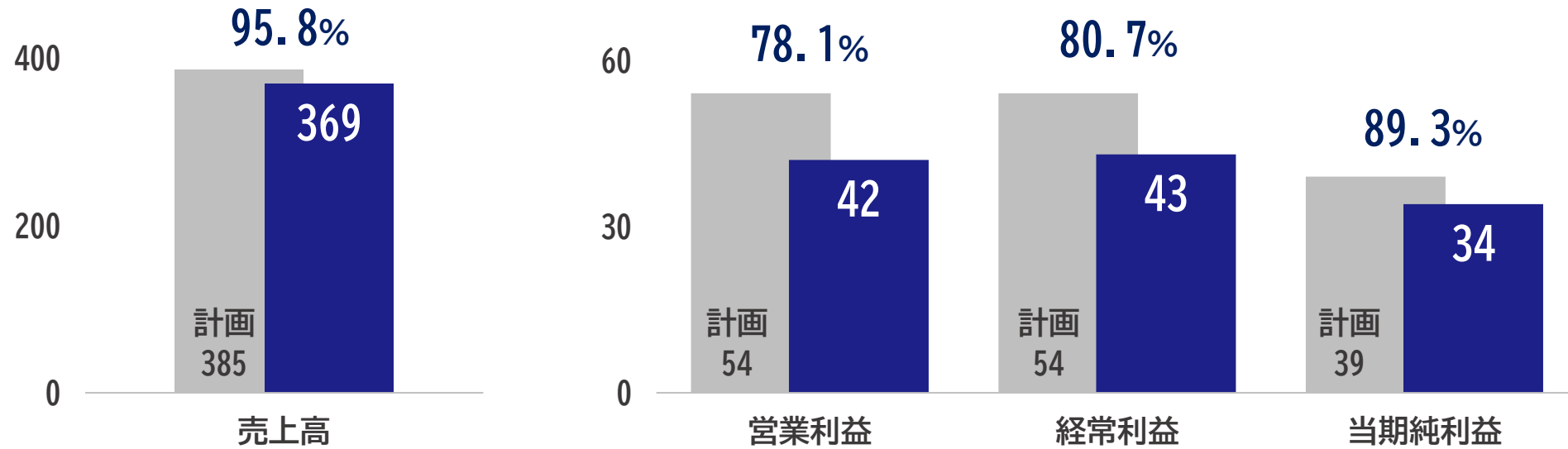
# 連結決算サマリ



	2021/9 実績	2022/6 実績	売上比
売上高	432	369	—
営業利益	64	42	11.4 %
E B I T D A	96	70	19.0 %
減価償却費	31	27	7.6 %
経常利益	63	43	11.8 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	45	34	9.4 %



# 計画と実績値との比較



2022年6月期	2Q計画	達成率(2Q時点)	通期計画	通期実績	達成率(通期)
売上高	234	99.6%	385	369	95.8%
営業利益	31	95.9%	54	42	78.2%
EBITDA	44	100.1%	81	70	86.7%
経常利益	31	93.2%	54	43	80.7%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	22	108.5%	39	34	89.3%



※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれんの償却額

※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

# 財政状態

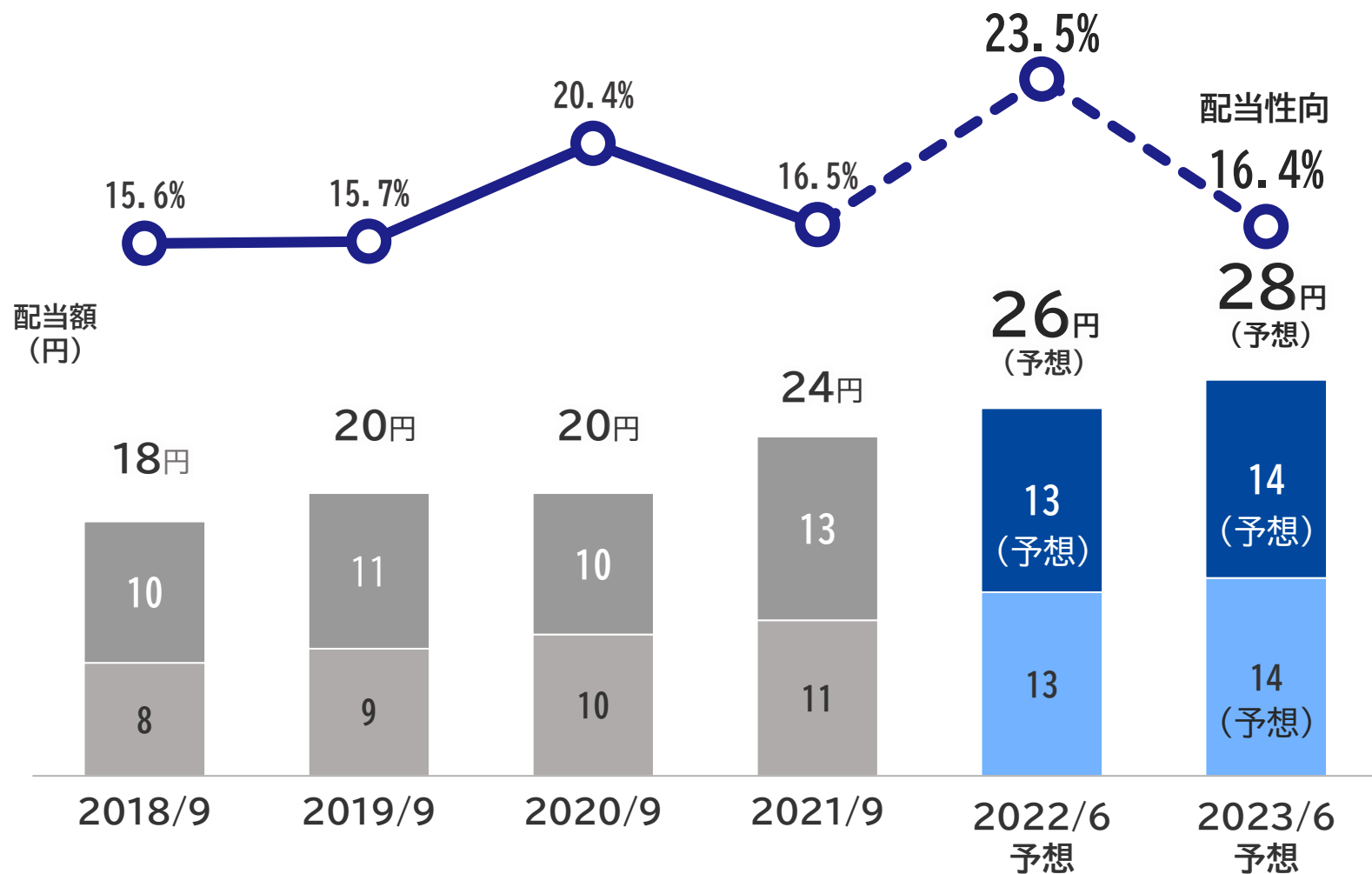
2021/9 期末 総資産 642億円



2022/6 期末 総資産 687億円



# 配当



## 2022

中間 13円 (前年比+ 2円)  
 期末予想 13円 (前年同額)

通期予想 26円 (前年比+ 2円)

※2022/6期末配当は、対象期間が3か月であったが、中間と同額の13円を予想。

## 2023

中間予想 14円 (前年比+ 1円)  
 期末予想 14円 (前年比+ 1円)

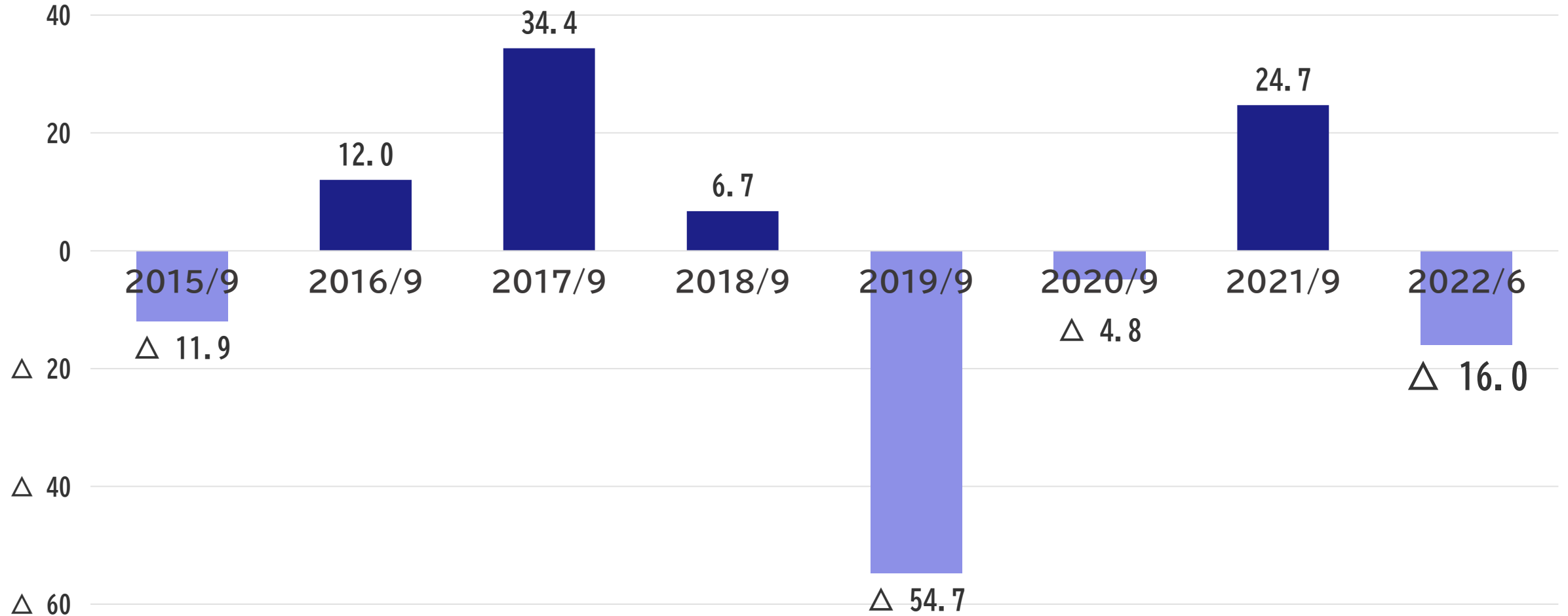
通期予想 28円 (前年比+ 2円)



※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

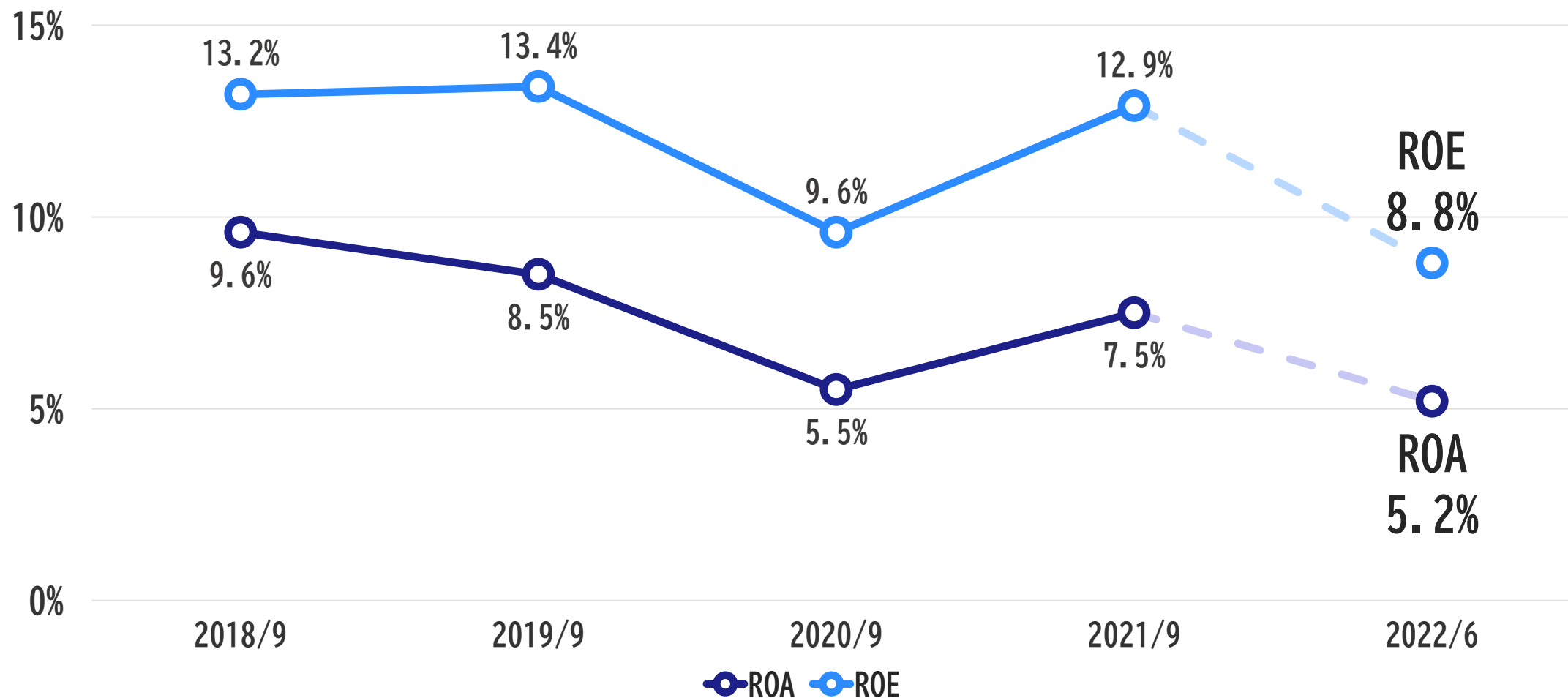


# 経営指標 – フリーキャッシュフロー(FCF)推移



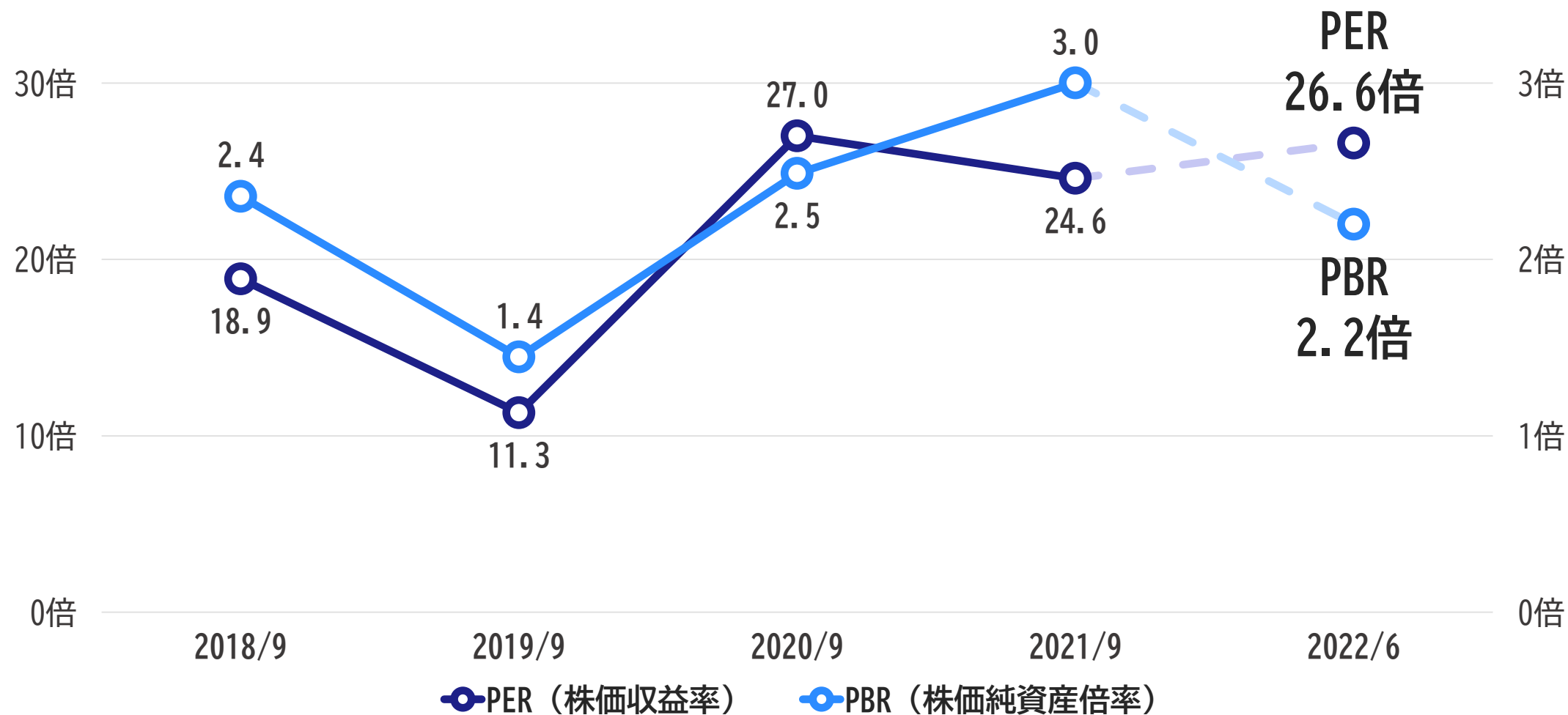
※フリーキャッシュフロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー－投資活動によるキャッシュ・フロー  
※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

# 経営指標 – ROE・ROA推移



※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

# 経営指標 – PER・PBR推移



※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

# サステナビリティ委員会の設置

改訂コーポレートガバナンス・コードにおける要請を踏まえ、サステナビリティに関する取組みの推進のため、8月1日付で「サステナビリティ委員会」を設置

## 役割

- サステナビリティ基本方針の立案
- サステナビリティ課題の認識、取組み目標の立案、進捗確認・評価
- リスク管理委員会・コンプライアンス委員会との連携
- TCFD等に基づく開示の検討・推進
- 取組みについて取締役会への報告・提言

## 構成

委員長（社長）

副委員長（経営管理本部長）

委員（常勤取締役、本部長、副本部長、委員長が指名する者）

事務局（業務企画部）

# カーボンニュートラルの実現に向けた取組み

再生可能エネルギーの活用促進のため、2022年2月より前田工織福井本社・BBSジャパン四日市工場でPPA方式モデル※による自家消費型太陽光発電システムの運用を開始

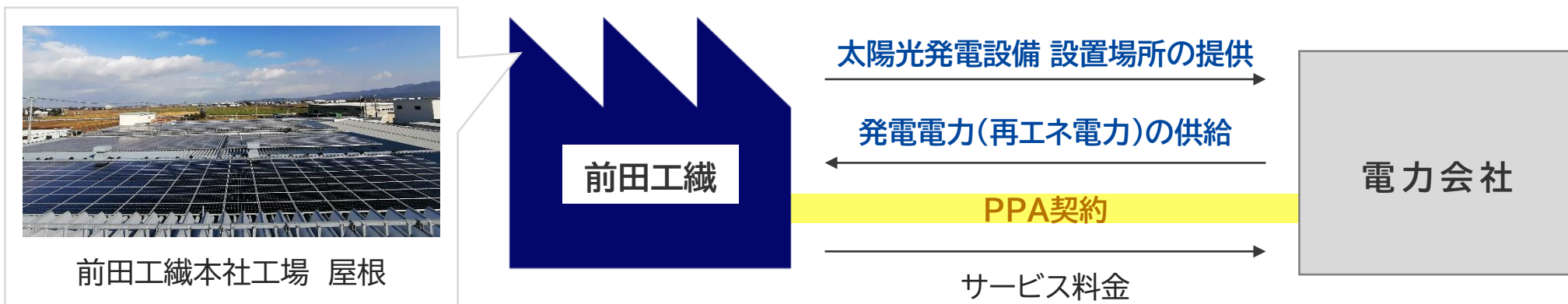
→ 段階的に設置場所を拡大予定

2024年(計画)

パネル発電量合計 3,362Mwh、年間約1,670tのCO<sub>2</sub>排出量削減を見込む

※ PPA方式モデル: 第三者が需要家の施設に太陽光発電システムを設置し、発電した電力を同施設内に供給する事業モデル

PPA方式モデル イメージ



# 取締役会における多様性の確保

2022年9月28日開催予定の定時株主総会において女性取締役候補者を提案(福田布貴子氏)  
取締役・監査役総数の50%が社外役員に(予定)

## 株主総会終了以降の体制(予定)

取締役	7名	(うち女性1名)
うち社外取締役	3名	(うち女性1名)
監査役	3名	
うち社外監査役	2名	
<hr/>		
役員合計	10名	
うち社外役員	5名	(うち女性1名)



2

## セグメント別決算概要

# セグメント別決算概要

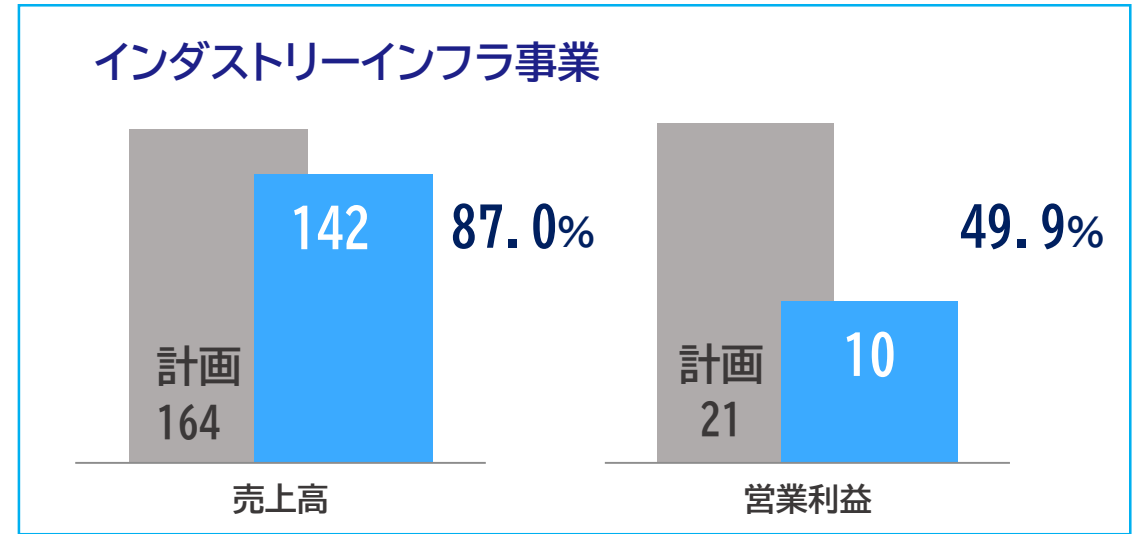
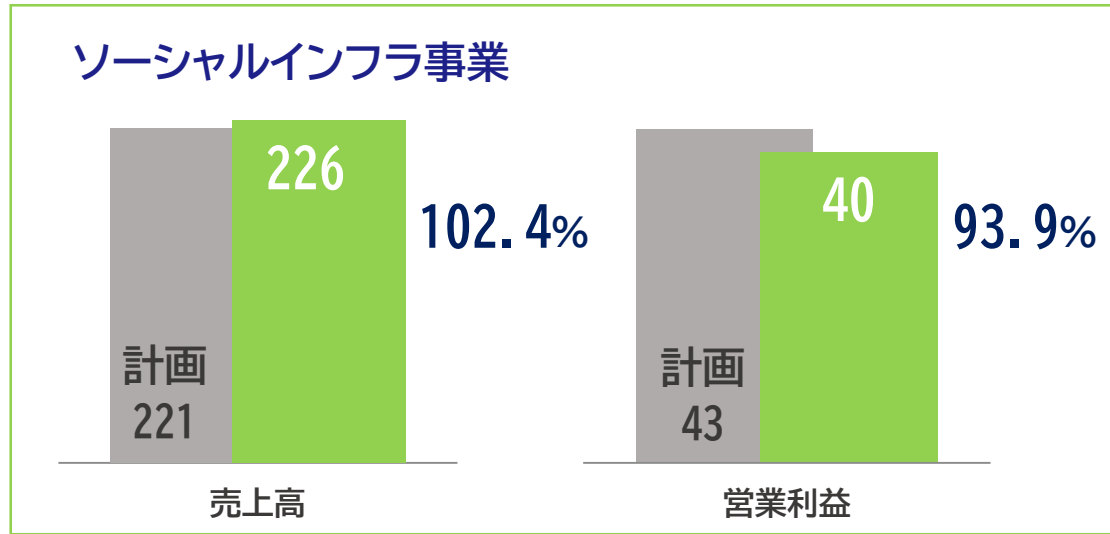
			2021/9 実績	2022/6 実績
ソーシャル インフラ事業	売上高		227	226
	営業利益		59	40
インダストリー インフラ事業	売上高		154	142
	営業利益		18	10
ヒューマン インフラ事業	売上高		—	—
	営業損失(△)		△ 4	△ 1
全社・消去	営業利益		△ 9	△ 7
合 計	売上高		432	369
	営業利益		64	42



※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。



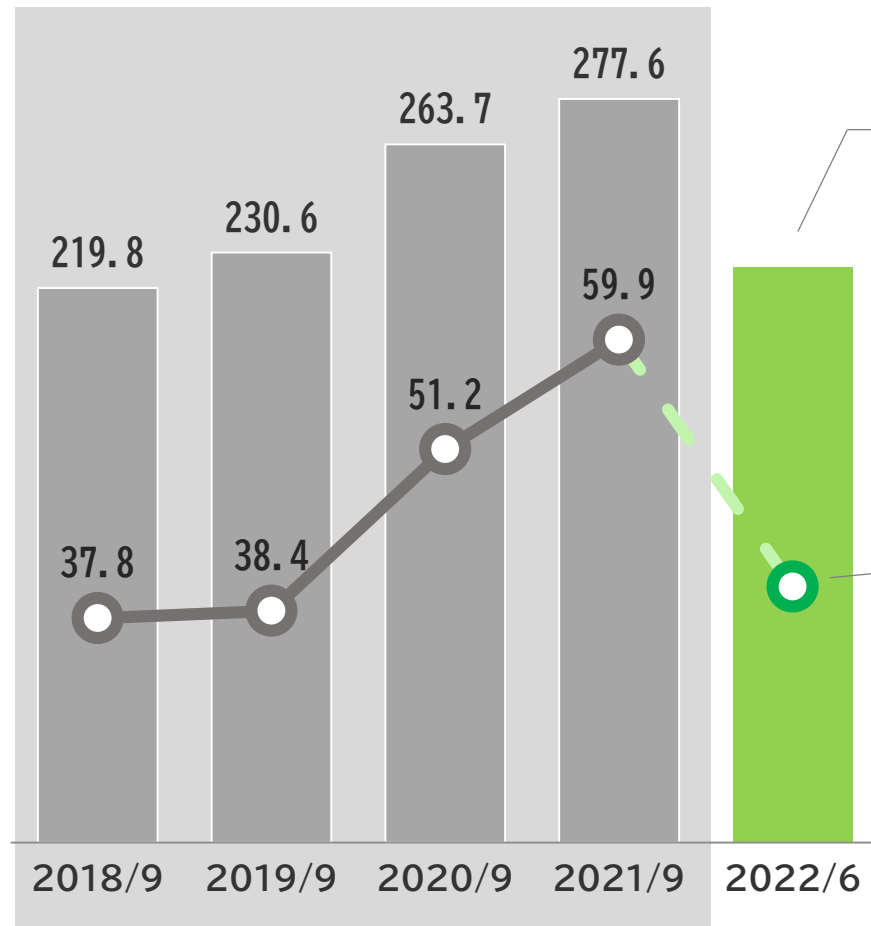
# セグメント別計画に対する達成率



2022年6月期

	売上高			営業利益		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
ソーシャルインフラ事業	221	226	102.4 %	43	40	93.9 %
インダストリーインフラ事業	164	142	87.0 %	21	10	49.9 %
ヒューマンインフラ事業	—	—	—	△ 3	△ 1	—
全社・消去	—	—	—	△ 7	△ 7	—
合計	385	369	95.8 %	54	42	78.2 %

# セグメント別業績概況ーソーシャルインフラ事業



売上高  
226.3億円

営業利益  
40.3億円

## プラス要因

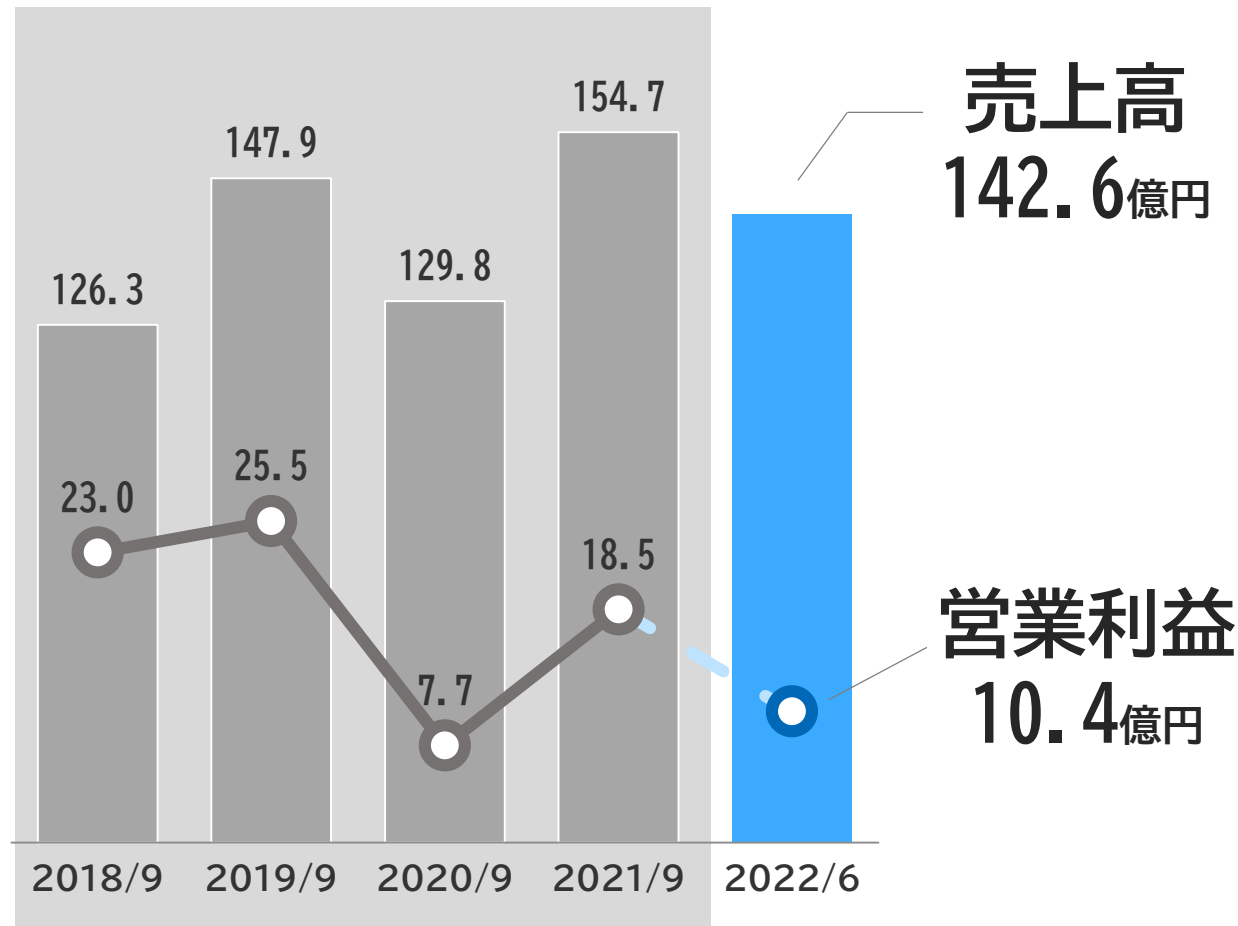
- 売上高については公共事業関連資材、農業関係資材が順調に推移した
- 不織布事業においては、上期に医療・衛生資材の受注を確保できた
- 未来テクノにおいては、海洋土木製品の販売が拡大した

## マイナス要因

- 原材料価格の高騰に伴う価格転嫁の浸透が遅れ、利益率は低下
- 運賃値上げはかなり浸透してきたが、汎用品等は不十分
- 決算期の変更により、補強土分野の売上が次期にずれ込む



# セグメント別業績概況ーインダストリーインフラ事業



## プラス要因

- BBS事業のうちドイツ子会社の業績は順調に推移した。
- 中国のロックダウンの解除や半導体市況の回復等により、未来コーセンの業績は堅調に推移し、受注も確保できた。(仮燃機の増設も予定)

## マイナス要因

- BBS事業は、OEMメーカーの減産の影響を受け生産稼働率が大幅に低下した。原材料費の高騰、運賃等の販管費の増加の影響で収益性も悪化した。



# セグメント別業績概況－ヒューマンインフラ事業

	2019	2020	2021	2022
売上高	－	－	－	－
営業損失	△ 0.1	△ 3.2	△ 4.0	△ 1.0

MDKメディカル

設立

売却

3月18日付 MDKメディカル(株)の全株式を譲渡

譲渡先 : Med Alliance社

商品仕入れ先





# 3 2023年6月期 業績予想

# 業績予想ポイント(次期業績見通し)

## ◎全社

- ・原材料価格高騰に対する**値上げの浸透**

## ◎ソーシャルインフラ事業

- ・公共事業・・・防災・災害復旧の需要の拡大、老朽化した建造物の維持・補修事業の伸展
- ・未来のアグリ・・・過去のM&Aによる**農業事業の拡大・強化**

## ◎インダストリーインフラ事業

- ・BBS・・・国内OEMのほか、アフター市場向け製品の販路拡大  
**ドイツ子会社の塗装設備が稼働開始し、本格的に業績貢献**  
工場内の生産効率化
- ・未来コーセン・・・**生産ラインの増強**による業績向上

## ◎その他

- ・M&Aによる事業領域拡大(ヘルスケア事業も含む)



## 業績予想(連結)

	2021/9 実績	2022/6 実績	2023年6月期	
			2Q計画	通期計画
売上高	432	369	249	520
営業利益	64	42	33.5	80
E B I T D A	96	70	48.5	110
経常利益	63	43	33.5	80
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	45	34	23	54



※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

# 業績予想(セグメント別)

		2021/9 実績	2022/6 実績	2023年6月期 通期計画
ソーシャル インフラ事業	売上高	277	226	325
	営業利益	59	40	63
インダストリー インフラ事業	売上高	154	142	195
	営業利益	18	10	25
ヒューマン インフラ事業	売上高	—	—	—
	営業損失(△)	△4	△1	—
全社・消去	営業利益	△9	△7	△8
合 計	売上高	432	369	520
	営業利益	64	42	80



※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

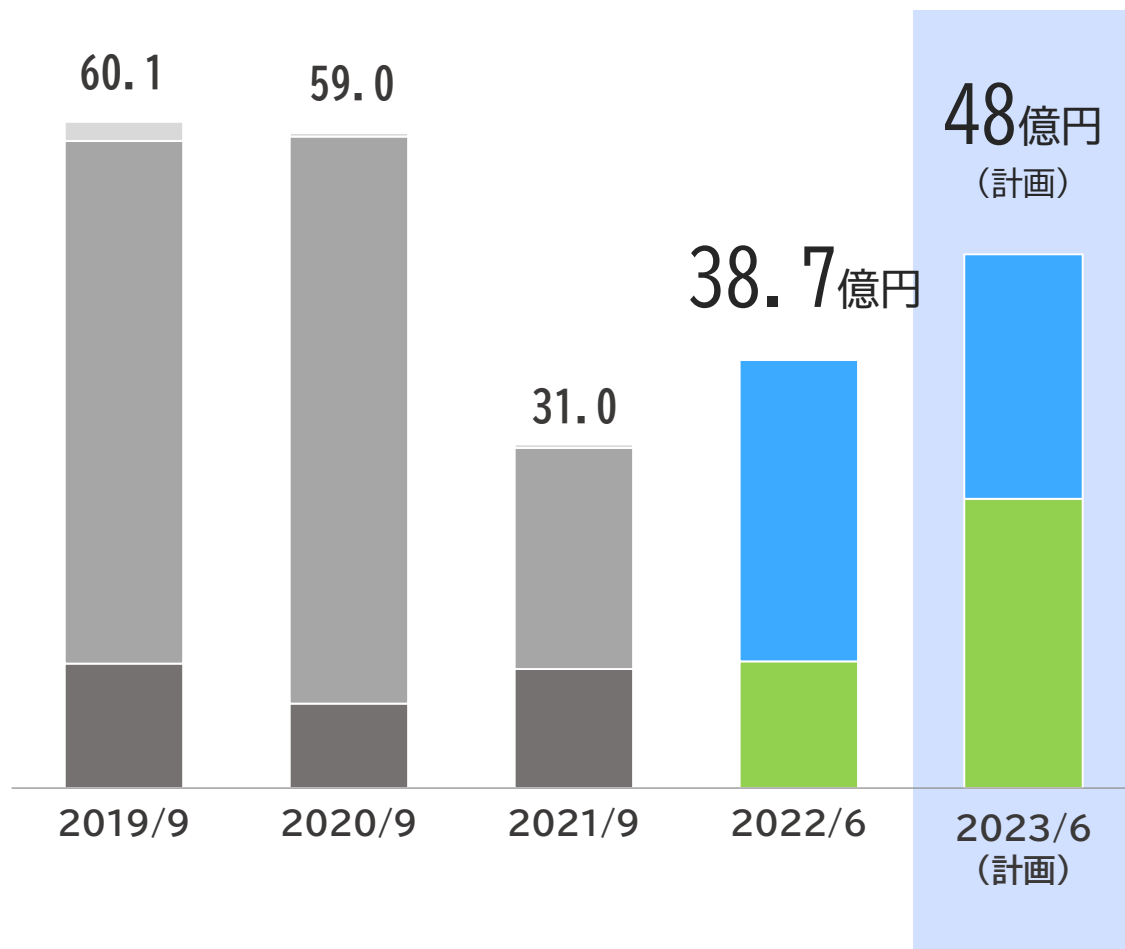


# 設備投資額・減価償却費予想

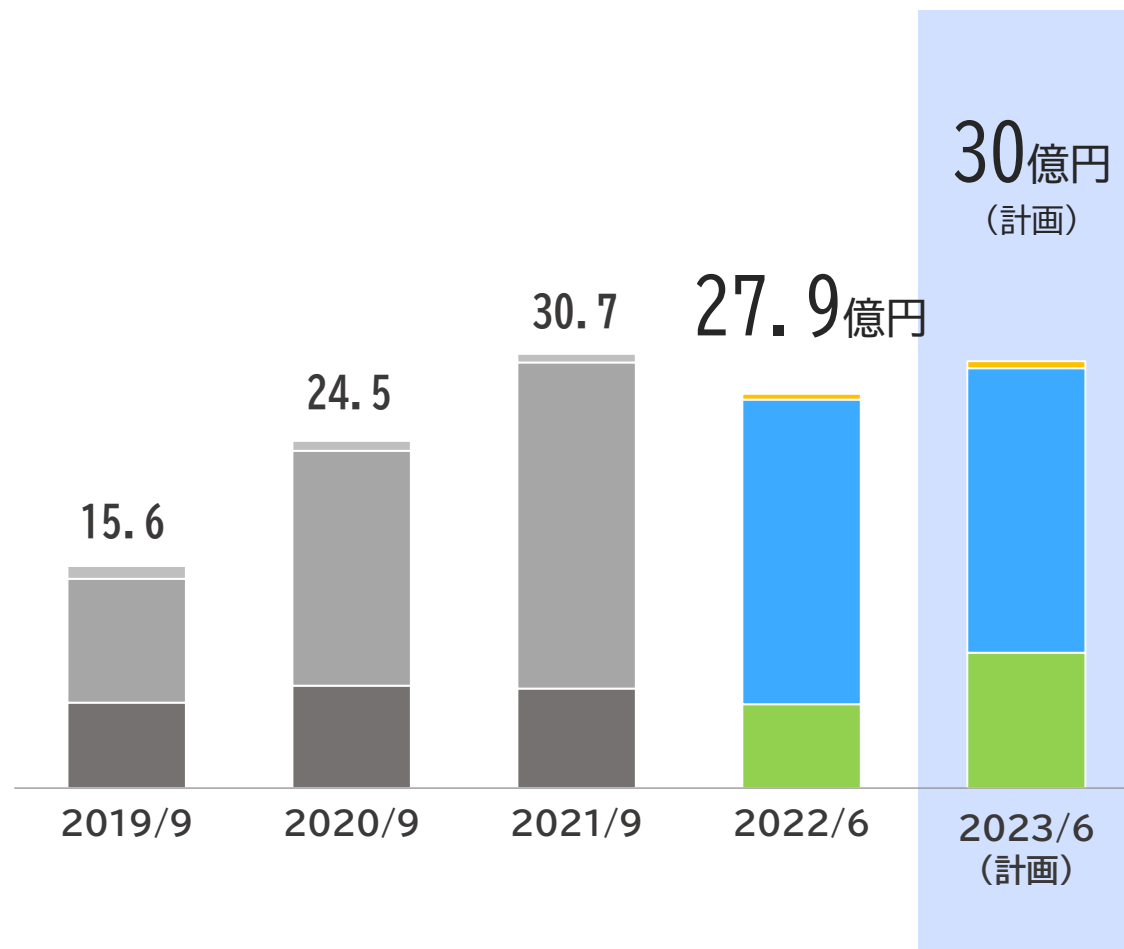
(単位:億円)



設備投資額



減価償却費



※決算期変更の経過期間となるため、2022年6月期は2021年9月21日から2022年6月30日までの9か月10日間となります。

4

MDKグループ中長期ビジョン

グローバルビジョン ∞  
無限大

- PART I -

# グローバルビジョン<sup>∞</sup> - PART I -

2020年9月期 ~ 2023年6月期

- ① 既存事業の強化と **新規事業進出**
- ② 成長戦略としての **M&A活用**
- ③ 新たなマーケットを求めるための  
**グローバルネットワーク拡充**

# グローバルビジョン∞ PART I 数値目標

- ① 決算期の変更(約3か月短縮)による**最終年度の数値目標は変更なし**
- ② MDKメディカル株式会社の売却により、  
ヒューマンインフラ事業としての**業績は未定**

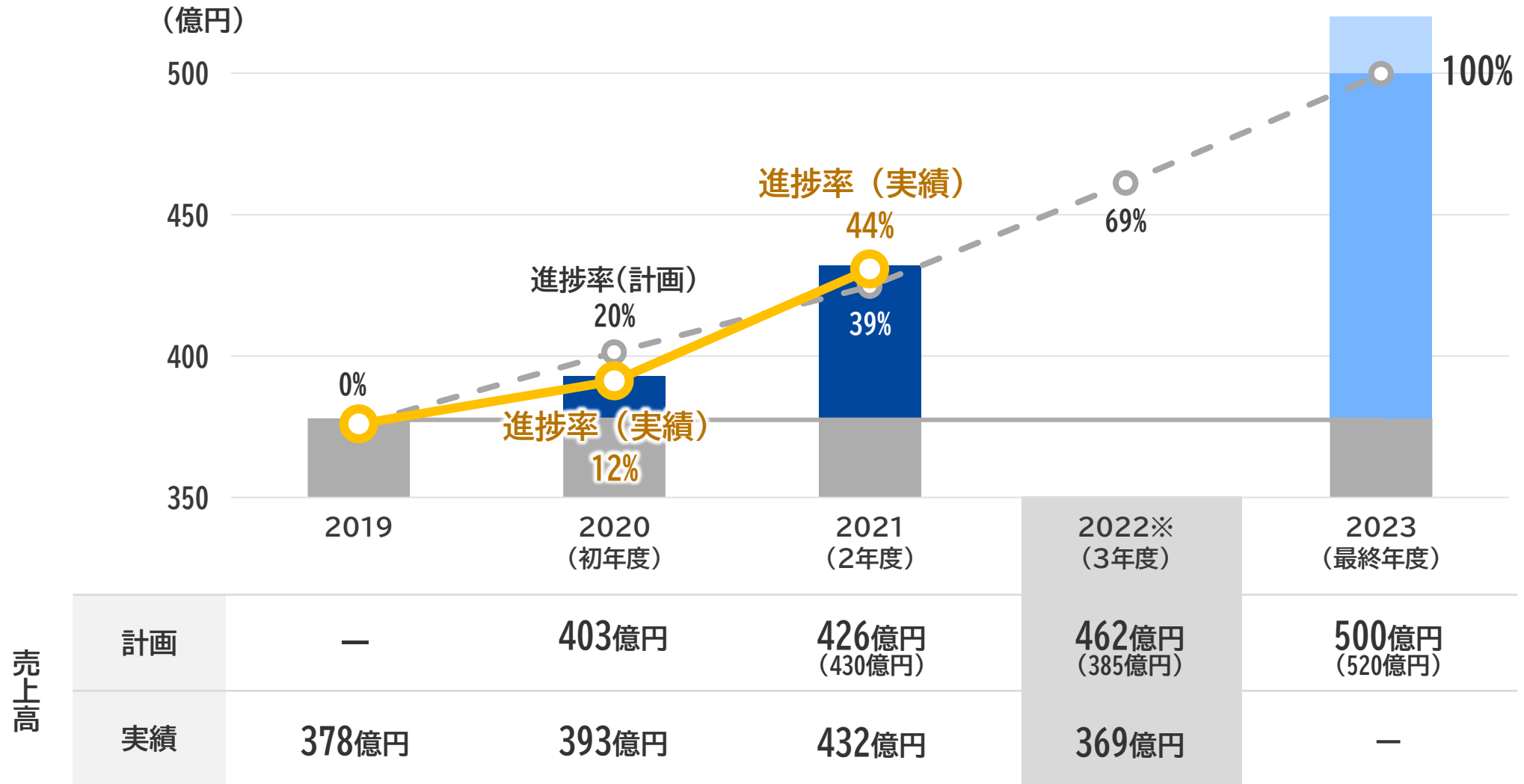
(単位:億円)

	2020/9		2021/9		2022/6		2023/6	
	実績	(目標)	実績	(当初目標)	実績	(当初目標)	目標	(当初目標)
売上高	393	(403)	432	(426)	369	(-)	<b>520</b>	(500)
EBITDA	71	(71)	96	(76)	70	(-)	<b>110</b>	(100)
営業利益	45	(45)	64	(50)	42	(-)	<b>80</b>	(80)
経常利益	46	(45)	63	(50)	43	(-)	<b>80</b>	(80)
親会社株主に帰属する 当期純利益	30	(33)	45	(37)	34	(-)	<b>54</b>	(54)



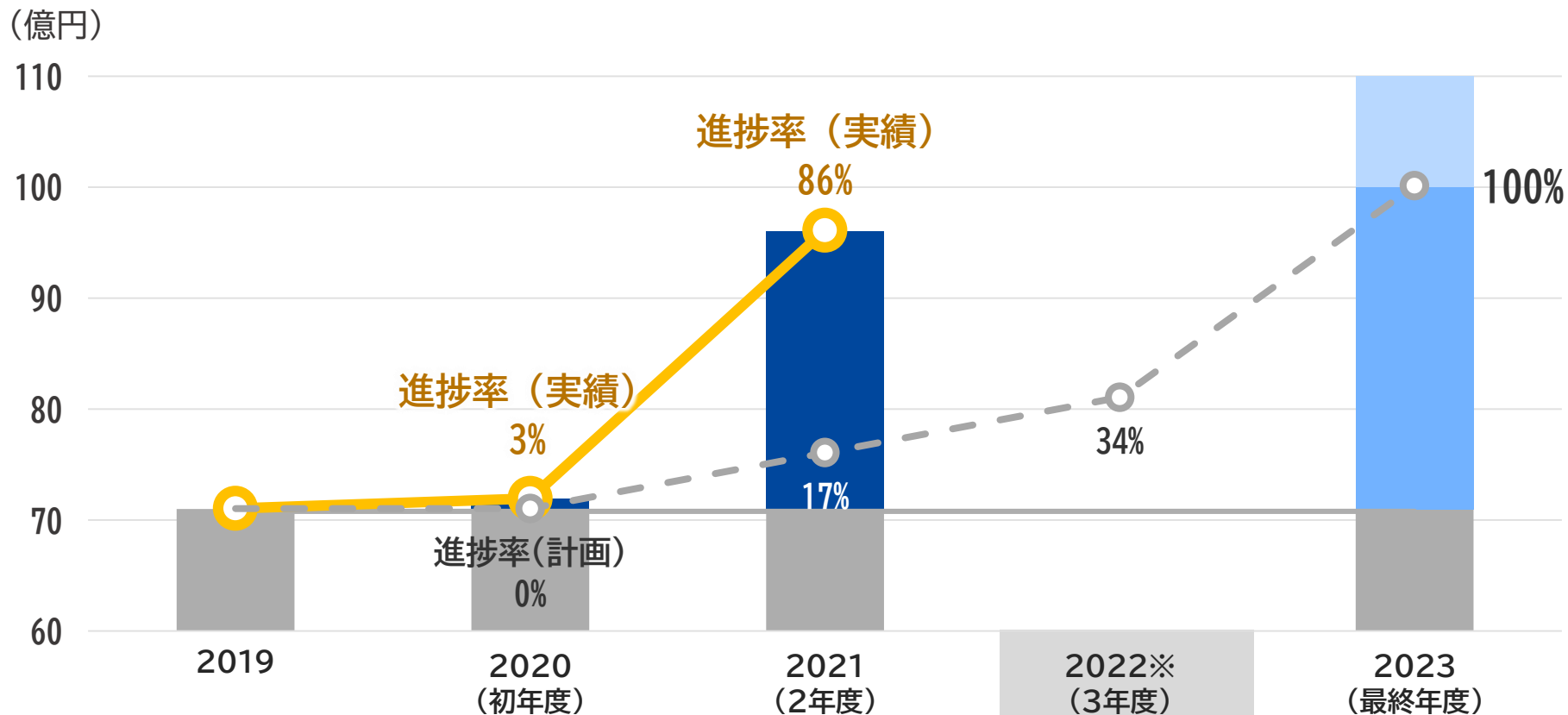
※2022年6月期は、決算期変更により当初目標の12か月間から9か月10日間に変更しているため、当初目標については記載しておりません。

# グローバルビジョン∞ PART I 売上進捗率



※( )は変更後計画  
 ※2022年6月期は、決算期変更により当初目標の12か月間から9か月10日間に変更されております。

# グローバルビジョン∞ PART I EBITDA進捗率



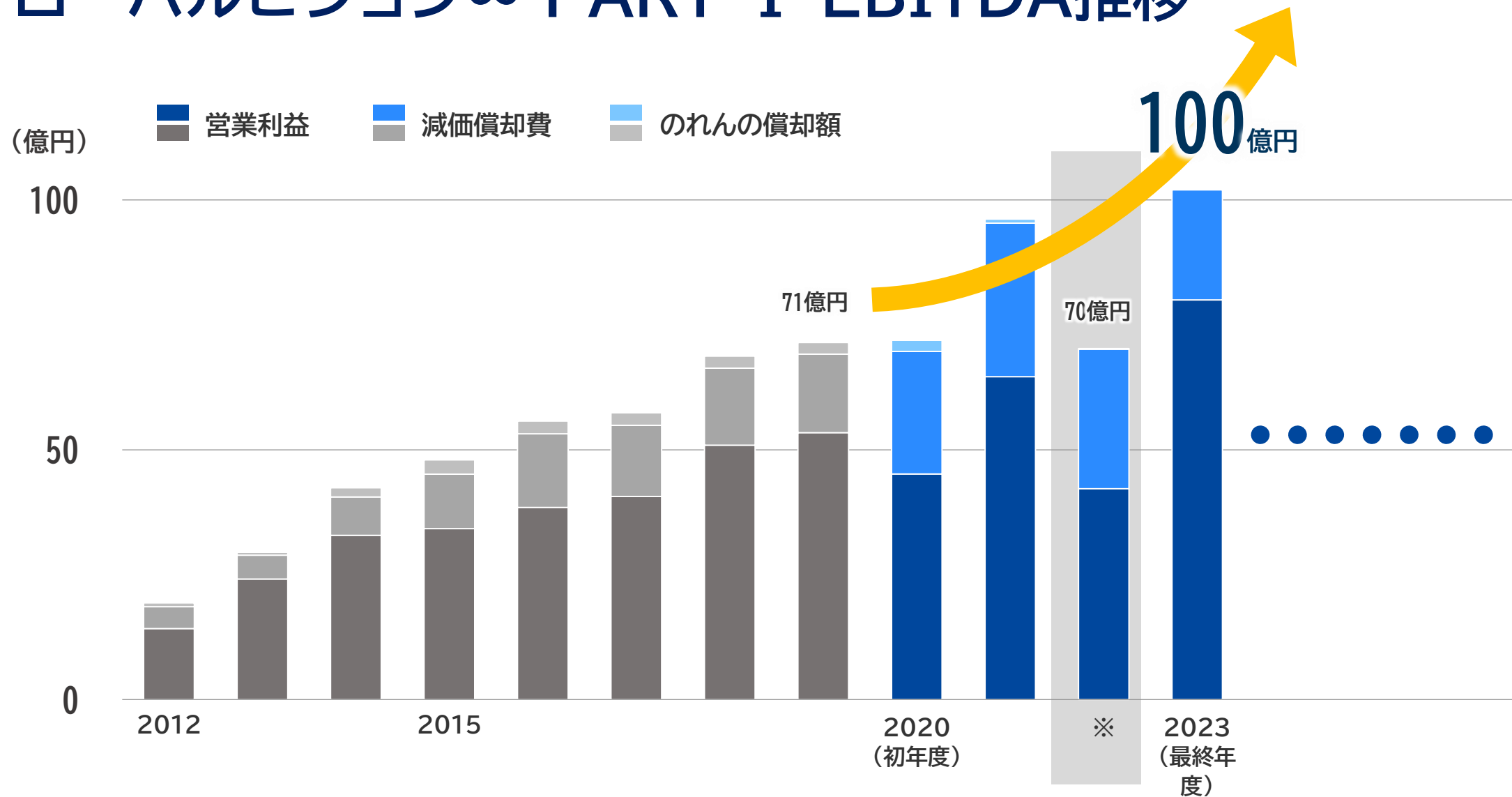
EBITDA	計画	2019	2020 (初年度)	2021 (2年度)	2022※ (3年度)	2023 (最終年度)
	実績	—	71億円	71億円	96億円 (81億円)	70億円
計画	—	71億円	76億円 (81億円)	95億円 (81億円)	100億円 (110億円)	—



※( )は変更後計画

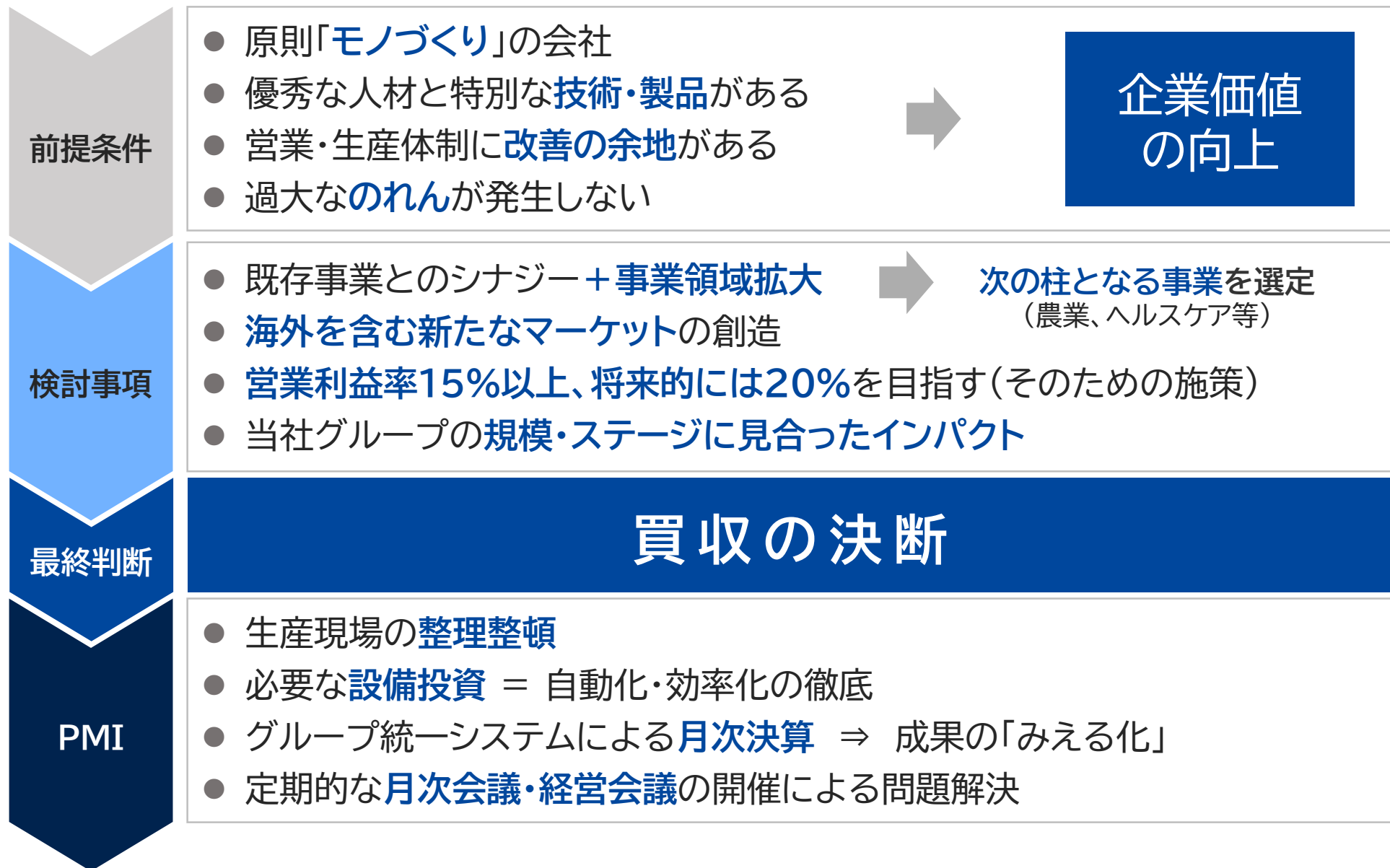
※2022年6月期は、決算期変更により当初目標の12か月間から9か月10日間に変更されております。

# グローバルビジョン∞ PART I EBITDA推移



※2022年6月期は、決算期変更により当初目標の12か月間から9か月10日間に変更されております。

# グローバルビジョン∞ PART I (M&A基本方針)





# グローバルビジョン∞ PART I (ネットワーク拡充)



BBS Motorsport GmbH  
BBSジャパン(株)ドイツ子会社

MAEDA KOSEN VIETNAM  
(前田工織ベトナム有限会社)

## BBS(ドイツ)

- インダストリーインフラ事業(BBSホイール)の営業力強化  
⇒ **アジア、米国、欧州**に営業拠点設置検討
- 従来の英国、ドイツ以外の海外自動車メーカーへのOEM供給先拡大
- ドイツ子会社の設備投資(塗装工場)  
⇒ **2022年7月完成・稼動**

## 前田工織ベトナム

- 製造拠点の増強  
⇒ 工場増設(第5工場まで拡大)
- 生產品目の多品種化
- アセアン諸国への営業強化  
⇒ 海外代理店網の拡大(業務提携)



5

# 会社概要

# 企業情報

(2022年6月30日現在)

会 社 名	前田工織株式会社
所 在 地	福井県坂井市春江町沖布目第38号3番地
代 表 者 名	代表取締役会長 前田 征利 / 代表取締役社長 前田 尚宏
創 業	1918年(大正7年)
設 立	1972年(昭和47年)
決 算	6月30日
従 業 員 数	1,636人(役員、嘱託・パート、実習生、派遣を含む)
資 本 金	3,472百万円
発 行 済 株 式 数	32,260,200株(うち自己株式 722,199株)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所プライム市場(証券コード:7821)
単 元 株 数	100株
株 主 総 数	3,532名

# 前田工織 は **混**ぜる会社です

「人」と「技術」を混ぜる会社です  
混ぜると 化学反応が 起きるのです  
「イノベーション」は化学反応の「果実」

世界一のイノベーターを目指し  
社会のあるべき姿 人間のあるべき姿を  
追い求めていきます

# 企業理念

## 基本理念

人と人との良いつながりが  
すべての基本であり目標です。

## 経営理念

私たちは 独自の知恵と技術で  
持続可能な地球 そして  
安心・安全で豊かな社会を創るために  
貢献してまいります。

## 行動理念【MDK五徳】と【仁】

## 【知行合一】

1. 人も企業も「真っ直ぐ」生きよう。

義

2. 失敗を恐れず、無限[∞]の可能性に挑戦しよう。

勇

3. 現場へ出て、本質を見抜き、本気で変えよう。

信

4. どこにもないモノを、どこにもない方法で、創り出そう。

智

5. 人も企業も学び続けよう。

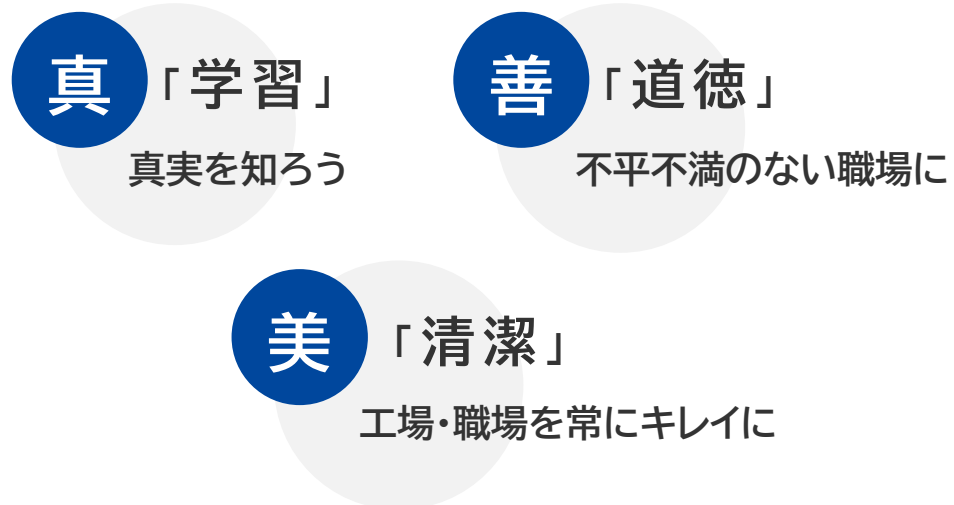
礼



# 行動指針・判断基準

## 行動指針

「真・善・美」の整った会社(組織)づくりへ

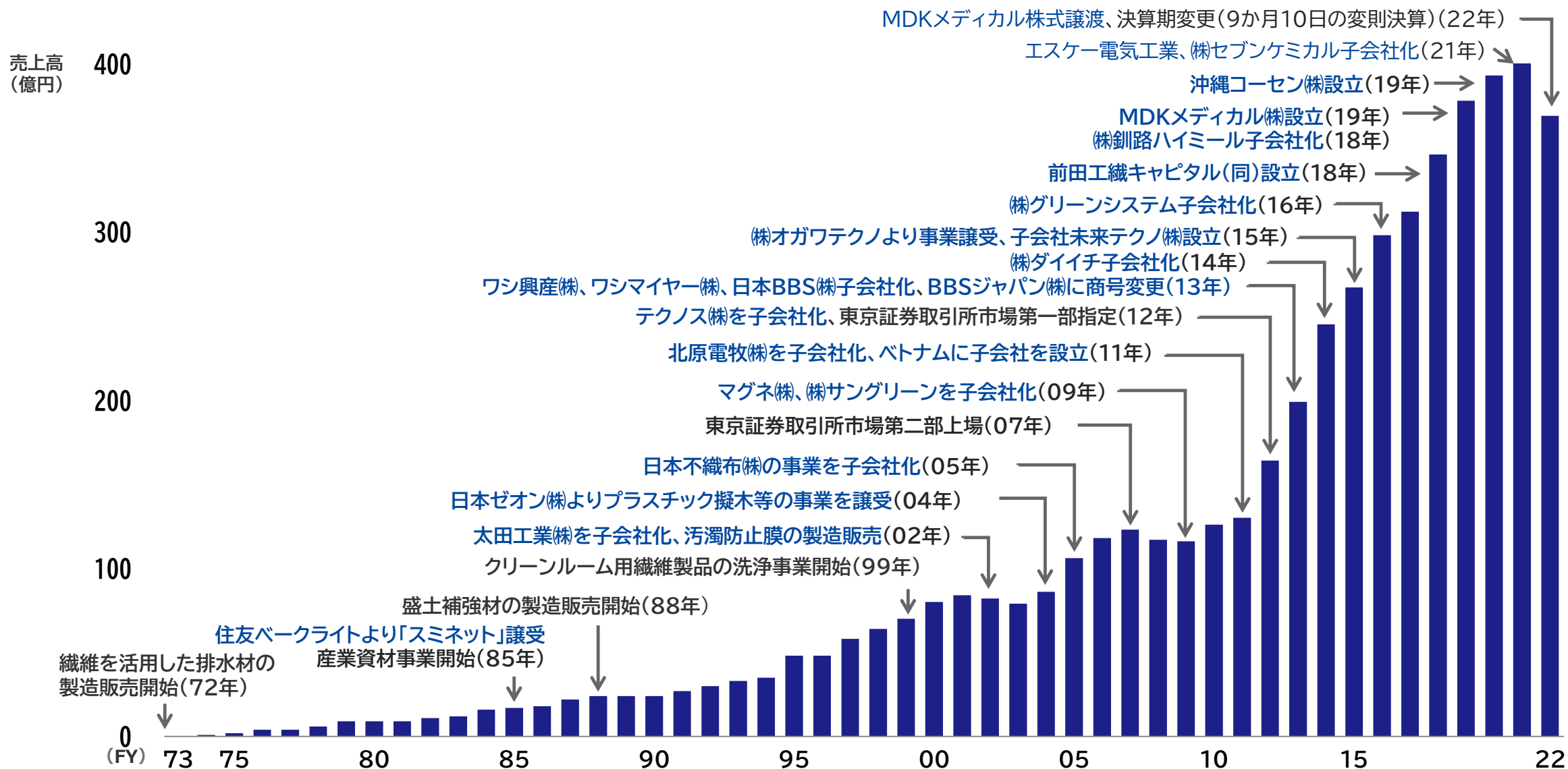


## 判断基準

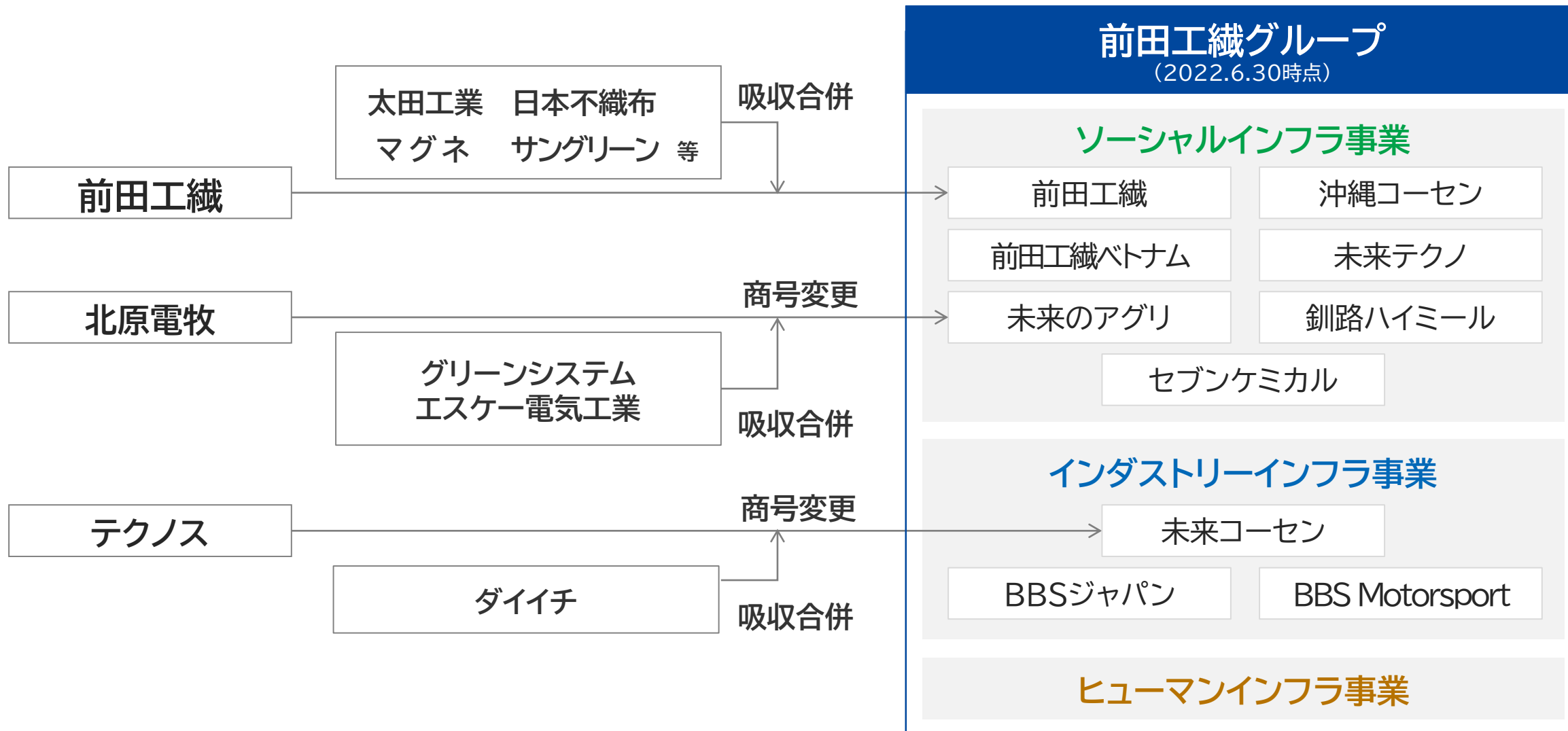
「SSLQDC」～ この優先順位で判断・行動しよう ～

Safety	人の安全と健康
Society	地域社会への貢献
Law	法令順守・コンプライアンス・環境保全
Quality	品質・信頼性
Delivery	納期厳守
Cost	コスト削減

# 事業沿革と売上高推移



# 前田工織グループの変遷





# ネットワーク(国内)

前田工織(単体) 事業所:14拠点/工場:6ヶ所

## 福井県

福井本社・本社工場

丸岡工場  
鯖江工場  
坂井工場

未来コーセン  
本社・福井工場  
武生工場

## 北陸(福井除く)

新潟支店  
金沢営業所

BBSジャパン  
本社・高岡工場  
小矢部工場  
四日市工場

未来コーセン(株)  
金沢工場

## 中国・四国

広島支店  
岡山事務所  
四国支店

## 九州・沖縄

福岡支店  
鹿児島事務所

沖縄コーセン

## 中部・近畿

名古屋支店  
大阪支店  
西宮工場  
能登川工場

## 東北

仙台支店  
盛岡営業所

未来テクノ 工場

未来のアグリ 福島本社

## 関東

### 東京本社

未来テクノ 東京本社

セブンケミカル  
本社  
埼玉工場

BBSジャパン 東京本社

前田工織キャピタル合同会社 東京本社

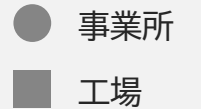
## 北海道

札幌支店

未来のアグリ

札幌本社  
千歳工場  
エスケー苫小牧営業所

釧路ハイミール 本社



# ネットワーク(海外)



**BBS Motorsport GmbH**  
BBSジャパン(株) ドイツ子会社



**MAEDA KOSEN VIETNAM CO., LTD.**  
(前田工織ベトナム有限会社)



# 本資料お取り扱い上のご注意

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予想は本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご了承ください。

## 本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

前田工織株式会社 業務企画部

TEL:0776-51-9577 / URL:<https://www.maedakosen.jp>